

## 令和5年5月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和5年5月11日(木) 9時30分～10時24分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程 第1 議事録署名委員の指名  
第2 教育長報告  
第3 議 事  
報告第9号 高原町学区給食運営委員会について  
報告第10号 高原町立中学校部活動指導員の募集について  
第4 その他
- 3 出席委員 教育長 西田 次 良  
教育委員 有 水 りえ子 福 丸 幸 治  
後 藤 良 文 温 谷 一 浩
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 教育総務課  
課 長 中別府 和 也 課長補佐 寺 師 淳一郎  
指導主事 柏 木 友 和 学校教育係長 山 下 浩 樹  
文化財係長 大 學 康 宏

### 6 会議内容

#### ◎開 会

9時30分

西田教育長

#### 【1 開会】

開会を宣告する。

西田教育長

#### 【2 日程第1 議事録署名委員の指名】

議事録の署名人に、西田教育長と温谷委員を指名する。

西田教育長

#### 【3 日程第2 教育長報告】

5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げになりました。県の対応も全て変わってまいりまして、対策本部、県独自の警報、強い行動要請も全て終了ということでもあります。既に全数把握が無くて定点把握も週1ということで新聞に数値が掲載されなくなり、どうなっているのかなという感じです。

濃厚接触者も特定はしないということで、制限が無くなるということでもあります。町の対応としては5月2日に、対策本部会議も回数を重ねてまいりまして、53回となる会議でしたが終了ということ、体調管理、感染対策、マスク着用も個人判断ということになっておりま

す。

学校の方もマスク着用を求めないのですが、まだ子どもたちもほぼマスクを着用している状況です。これまで風邪症状とか不安等がある場合は出席停止となっていました。症状等があれば今後は病欠となります。色んな条件があって、不安のために休むという場合は出席停止にできるのですがそのような方向で進んでいるところです。

まず、学校教育の方ですが、4月17日に教育研究所がスタートしており、これまで各小学校から1名だったのを、高原小学校・高原中学校から2名に増やしました。教育調整監が担当にあたりますが、柏木指導主事が加わりまして、充実してまいります。今年も「一人一人寄り添う、わかる・できる授業づくりを目指して」という研究主題で、ICTの活用について研究してまいります。福丸委員からホームページが更新されていないという話がありましたが、ホームページにも掲載していくということで進めているところです。

それから一貫教育の方がスタートしておりまして、既に昨日の5月10日で2回目の研修会を行って先生方全職員が一堂に介して研究を進めております。今年、学力向上部会とふるさと教育部会と教育支援部会の3つで研究を進めておりまして、昨日も充実した研修会となったところです。今後は、年2回各学年で町内の子どもたちが集まって、交流学习を行うのですが、昨年度までは短縮で午前中のみとしていたのですが、やっと令和元年度の形に戻して、今後交流も出来るのではないかと考えております。

それから4月26日には学校経営ビジョンミーティングを校長対象で行いましたが、それぞれ学校経営のビジョンを示して、校長を中心に令和5年度が活発にスタートしたところでありまして。このビジョンというのは、学校の目標達成のための具体的な方策を示したもので、いわば設計図みたいなものであります。

それから「育みの会」も充実したスタートが出来ております。今年、スクールソーシャルワーカーを町で任用しました。また、警察OBのスクールサポーターの方も新しく代わられました。それから、ほほえみ館から出席していましたが、役場の課の再編で健康課の子育て推進係が福祉の子どもに関しては行うということで、そこから2名、育みの会に出席していただいて今年スタートをしております。これもまた、今年充実したものにできるかなと考えております。

次に社会教育の方ですが、各団体の総会、結団式等が以前のように行われるようになりました。それぞれ事業を開始されておりますが、コロナがこのような状況になってきておりまして、一歩前進した形が見えているところです。

スポーツ少年団の結団式がありましたが、これまで結団式には子ども代表1人だけの出席でしたが、やっと全員子どもたちがそろって元気な声や顔を見るといいなと思ったところです。今回、8団ありまし

て、団数が若干減少してはいるのですが、子どもたちは88人集まっ  
ての結団式となったところです。

それから、神武の里総合武道大会が4月30日に、剣道競技が実施さ  
れました。県内外から70チームの監督・選手合わせて400名の参加とい  
うことで、大変、盛大な大会となりました。総合武道大会ということで  
以前は種目がまだ多かったのですが、柔道、四半的、弓道そしてこの剣  
道でしたが、2つだけの競技になりまして、今回、剣道が終わりました  
が、秋に弓道が行われるということで計画をしているところです。

私からは以上です。

中別府課長 (補足説明)

私からは連絡事項としまして、5月20日ですが狭野小学校の運動会  
が開催されます。21日ですが、高原小学校と後川内小・中学校の合同運  
動会が開催されます。お手元に案内文書を配布しておりますので、出  
欠につきまして私の方に連絡をいただければと考えております。

それから26日ですが、宮崎県市町村教育委員会連合会の第1回理事  
会が開催されます。これには理事としまして、西田教育長と有水委員  
に出席いただくことになっておりますのでよろしくお願いいたしま  
す。

6月9日金曜日ですが、高原町PTA連絡協議会の総会が開催されま  
す。後日、教育委員の皆様には案内があると思いますのでよろしくお  
願いします。

以上でございます。

福丸委員 ~ 質 疑 ~

課長が話をされました、5月9日のPTA連絡協議会の総会というこ  
とで、以前のように皆さんとの懇親会ができるのは良かったと思いま  
す。今年連絡協議会の担当学校はどこになるのですか。

中別府課長 ~ 回 答 ~

高原中学校が事務局になっております。

有水委員 ~ 質 疑 ~

学校組織マネジメント訪問というのは新しい文言かなと思ったので  
すが、従来のと内容が違うのか新しいのかを教えてください。

西田教育長 ~ 回 答 ~

名前はこうなっておりますが、各学校に事務所から訪問して学校の  
状況を確認するもので、例年やっていますが名前が2・3年前からこ  
のような呼び方になっております。

後藤委員 ~ 質 疑 ~

5月9日の第1回西諸県エリアサポート推進作業部会とあります

が、こういった内容なのかを教えてください。

柏木指導主事 ～ 回答 ～

西諸県の特別支援教育に携わる先生方を対象に、1回目が専門性向上研修、2回目が10月に3年未満の先生方を対象に特別支援教育について基本研修を2回実施するのですが、それに向けての事前打合せが先日行われました。こちらに参加したのが、特別支援コーディネーターの先生と小林こすもす支援学校の先生と小林中学校のエリアコーディネーターの先生、えびの・小林・高原の指導主事と南部教育事務所の指導主事が集まって研修について打合せを行ったところです。

西田教育長 【4 日程第3 議事】

西田教育長 《報告第9号 高原町学校給食運営委員会について》

中別府課長 (資料に基づき説明)

温谷委員 ～ 質疑 ～

決算書についてなんですけれども、滞納額とかないのですけれども給食費に関して滞納額は無いですか。

中別府課長 ～ 回答 ～

滞納はございません。

温谷委員 ～ 質疑 ～

これまでもなくて、不納欠損処分とかされたことはないですか。

中別府課長 ～ 回答 ～

私が教育委員会に来てからは、そういったのはございません。

以前私もPTA役員をしたことがありますが、滞納があった場合はPTAの役員が回ったりして滞納が無いように取り組んだ経緯はあります。

温谷委員 ～ 質疑 ～

給食費の値上げなんですけれどもこのことに関して何か意見とかはありましたか。

中別府課長 ～ 回答 ～

現在のところそういった話は来ていないところであります。

西田教育長 《報告第10号 高原町立中学校部活動指導員の募集について》

中別府課長 (資料に基づき説明)

温谷委員 ～ 質 疑 ～

受付期間が5月8日の月曜日から始まっているのですけれども、問い合わせはありましたか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

現在のところ問い合わせはありません。

有水委員 ～ 質 疑 ～

現状では、一人ずつの採用が続いているのが切り替わるというか、去年は途中で辞められたと思うのですが、新年度ではいっしょらないのか、採用の流れを教えてくださいたいと思います。

中別府課長 ～ 回 答 ～

部活動指導員につきましては、毎年県の方へ要望を行いまして、県から補助がきますので、その補助を活用しまして雇用を行うものであります。今回内示がありまして募集を行うものであります。雇用を始めてから補助が活用できることとなります。

年度当初から指導を行っている先生方もいますが、なるべくその方々も県の補助を活用して雇用をしていきたいと考えております。

後藤委員 ～ 質 疑 ～

任期は1年ですか。毎年切替えをするのですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

1年ずつの雇用となっているところであります。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

報酬額が時給1,600円となっているのですけれども、例えば1時間10分した場合はどうなるのですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

1時間あたり1,600円ですが、何時から何時まで指導をしたと本人が申請をし、校長先生が確認印を押すことになっており、おそらく1時間単位で報告書に記入をされると思います。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

1,600円を1時間で割って1分あたりで計算するのですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

1時間ということで、割崩したりはしません。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

1時間10分は2時間で計算するのですか。

山下係長 ～ 回 答 ～

会計年度任用職員として雇用する関係で、1時間単位になりまして、10分は切り捨てになりますが、30分を超えると1時間として計算します。

西田教育長 【5 その他】

西田教育長 (1) 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について

中別府課長 新型コロナウイルス感染症に伴う対応ということで、小林保健所管内の感染者状況につきましては、表に記載のとおりであります。

このような中、4月28日に知事とのWEB会議が開催されました。

報道や新聞等で御存知だとは思いますが、お手元に、WEB会議の資料を配布しております。カラー刷りの資料1が、県内の感染者数の状況をまとめたものになります。

資料2につきましては、5類移行後の対応についてまとめたものになりまして、2ページから5ページが、御覧のように、現行及び5類移行後の具体的な対応について記載されておりますので、お目通しをお願いいたします。

資料3につきましては、5類移行に伴い、対策本部及び対策協議会が廃止になるものであります。

本町の感染症対策本部会議につきましては、5月2日に開催され、感染症対策及びマスク着用は個人判断となり、対策本部も5月8日をもって廃止となったところであります。

別添資料で、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル(2023.5.8～)」の資料を配布しております。この中で学校における新型コロナウイルス感染症対策の考え方について記載されておりますので、お目通しをお願いします。

説明は以上であります。

有水委員 ～ 質 疑 ～

コロナが5類になるということで、感染した場合は5日間は自宅療養することになったと思いますが、子どもたちが感染した場合、学校を休むことになりますが、その時の扱いは出席停止ではなく、病欠扱いになるということよろしいのですか。

西田教育長 ～ 回 答 ～

感染した場合は、出席停止になります。これは、インフルエンザと一緒にあります。そして、5日間の自宅待機プラス1日出席停止になり

ます。先ほど申し上げたのは、風邪症状等でこれまで心配な場合は、出席停止でしたが今後は病欠となります。

西田教育長 全体を通して委員の皆様から、何かありますか。

後藤委員 【質疑】

先ほどありました、PTA連絡協議会の総会ですが、各学校総会があったと思いますが、後川内の場合は準会員制で、各家庭に総会の資料がきましたが、他の学校は保護者だけのPTA総会なので、教育委員会に各学校の総会の資料が届いているのか、教育委員会としては関係ないのか、そのあたりをお聞かせいただきたいと思います。

中別府課長 【回答】

各学校総会があるわけですが、資料自体は特段届いておりません。学校教育係に関係するのですが、毎年、学校監査というのがあり、町の監査委員と各学校を回りますが、その時の添付資料として総会資料はいただいております。

福丸委員 【質疑】

いくつかお聞きしたいことがありますので、よろしく願いいたします。

先ほど、教育長と課長からもありましたように、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等を配置していただいているということで、子どもたちもより良い学校生活がおくれると思います。また家庭の不安とか少しでも和らげる、誰かに相談できるといった体制づくりも必要だと思います。そこで、昨年度も会議とかあったと思いますが、実績をお伺いしたいと思います。

柏木指導主事 【回答】

スクールカウンセラーの昨年の実績につきましては、小学校が4件、中学校が156件の報告があがっております。また、スクールソーシャルワーカーの実績につきましては、小学校が34件、中学校が36件の報告があがっております。また、資質向上につきましては、年2回の研修会を実施しております。また、今年度は県内外からの講師を招聘しての研修会を計画しております。今年度は、既に1回目の研修会は実施しました。町としても県や近隣市町と連携を図り、研修会の充実を図っていきたいと考えております。

福丸委員 【意見】

ありがとうございます。そういう記録とか残していただいてそういった事項とかの報告があれば私たちもいいのかなと思います。子どもたちの相談内容が多岐にわたり、子どもたちも学校に行きたくない引きこもりになっていくという話も聞いている中で、スクールカウンセ

ラーの資質や経験に違いが見られるという話もあります。そういったところから今後も、その方々の研修やマネジメントをしていただくということでお願いをしておきます。

福丸委員 【質疑】

教職員の働き方改革ということで、以前も何回かお聞きしましたが、22年度の実態調査で御存知だと思いますが、数字的にはだいぶ改善したという報告もありますが、中にはそういったところがなかなか見えないという先生方の話も聞くよというのを耳にしまして、改善が見えないというのも何かあるのではないかと思います。そういったことから、高原の教育の実態とか先生方の勤務状態とか部活動にしても外部とか入れられて先生方の負担軽減も図るということですが、なかなか先生方も勤務時間をオーバーしたりするのもあるのではないかと思いますので高原の実態をお聞きしたいと思います。

柏木指導主事 【回答】

教職員の働き方改革は喫緊の問題で、町としても時間外勤務の記録をお願いしております。各学校の記録を整理しました。令和3年度の45時間以上時間外勤務の割合は全体で29.2%です。令和4年度は24.5%で、約5%、45時間以上の時間外勤務をされている先生方の割合が減ってきているところです。

次に町教委としましては、80時間以上時間外勤務が顕著な学校につきましては指導を行っていきたいと考えております。今年度からは改善が少ない学校につきましては、改善計画書の提出を求め学校の意識改革を高めていきたいと考えているところです。

やはり福丸委員ご指摘のとおり小学校・中学校は部活動がある都合上、時間外勤務の先生の割合が多いのですが何とか改善していきたいと考えているところです。

福丸委員 【意見】

ありがとうございます。先生方としてはなかなか勤務の中で終わらない部分とかあると思いますが、家に持ってかえる先生も多数いらっしゃるという話も聞いたりするので、改善に努めるとはおっしゃっていただいておりますが、そういった状況は目に見えてとれるんですけど、改善する点は他にたくさんあると思いますので、より良い改善策を実施していただくということでお願いします。

福丸委員 【質疑】

最後に、先ほど課長から学校給食ということで委員会の報告ありがとうございました。地産地消ということで地元の食材を使っただいてより良いおいしいもの、肉や豚を使っただいて少しでも子どもたちに栄養のあるものをお願いしたいと思いますが、みなさん御存知のとおり原油や食材の価格が上がってしまって追いつかないことも



あり、町としても補助をされているとはお聞きはしていますが、給食単価を上げざるを得ないと先ほど課長からあったように、そういったアップもした中でもあります。今後、給食費は取らないとか向かって行く中で、町としても家庭の負担軽減もしていただくということをお願いをしておきます。

以前は食に関するトラブルでパンに混入物とか何件かあったんですが、最近はそのようなトラブルとかはなかったですか。

中別府課長 【回答】

昨年度は、2・3件ですが、福丸委員からありましたようにパンへの異物混入や給食調理場内で料理に髪の毛や虫みみたいなのが入っていたという報告は受けております。

また、昨年度は台風14号で断水になりまして、給食が提供できなかったことがありましたので、今年度、非常時の救給カレーといった非常食を備蓄するため当初予算で計上しております。非常食は3日間程度で、新燃岳を考える日に1食ずつ提供する予定であります。

福丸委員 【意見】

食に関するトラブルは、毎年報告されているように混入物があるということで、子どもたちに安心安全な食材の提供を今後も取り組んでいただくことをお願いします。

有水委員 【報告】

学校給食運営委員会の中で、米の提供業者として私のところが合同会社米夢ということで納入させていただいています。配達は私が主にしておりまして、現場の調理場の方とも会話をする機会をいただきまして、結構参考になるなど調理場の状態とか見させていただく機会もありましたので、納入業者という立場と教育委員という立場で、両面から見させていただいてありがたい経験をさせてもらっています。

先ほどの混入物に関して、正直申しますと、この間1回だけなんですけど、コクゾウムシがたまたま入ってしまって発見していただいて連絡をいただき、すぐ別な新しいのと取替をさせていただきました。

コクゾウムシが入った原因が分かりましたので、今後そういうことがないようにしていきたいと考えています。

温谷委員 【質疑】

先生の残業時間で令和3年度45時間以上が29.2%ということだったんですが、全国平均からすると、同じようなパーセントなのですか。

柏木指導主事 【回答】

具体的な数値が手元にないのではっきりとお答えできないのですが、全国と比較しましても同じか若干少ない程度なのかなとの認識を持っております。

温谷委員 【質疑】

5月の連休も終わりこれから学校も本格的に動いていくと思いますが、新年度に比べて休みがちや気になる児童生徒はいますか。

柏木指導主事 【回答】

事

私は4月に来たばかりで申し訳ないのですが、高原町は教育に対して熱心に取り組んでいる自治体であると関心を持っています。育みの会もそうですし、スクールカウンセラー、SSWも町独自で雇用しまして、教育調整監も教育相談で学校に出向いて校長先生からの話を聞いて、もしも何か問題があるときには、即座にスクールカウンセラーやSSWと日程を調整して、面談を実施したりしています。

具体的な数値は把握していませんが、ゴールデンウィーク明けも子どもたちは元気に登校している様子も見えていますし、各学校で運動会の練習があり大変元気な声が聞こえてきて、先生方もきめ細やかに指導してくださっていると感じています。

また、本町ではスクールワイドPBSに取り組み、前向きな言葉かけをしようということを実践しており、その効果もあって他の自治体と比べると不登校児童生徒の率は非常に少ないと感じていますが、ゼロではないので今後はゼロに近づけるように努力していきたいと考えているところです。

西田教育長 次回定例会は、

令和5年6月22日(木) 午前9時30分～

閉会を宣告する。

◎閉 会

10時24分

議事録署名委員

西田次良

温谷一浩